

2021ジュニアニュース No. 4

第4号 (一社)全日本ジュニア体操クラブ連盟

発行日:2021年9月16日(木)

発行所:東京都中央区日本橋1-16-6 久富ビル4階

Tel:03(3281)7788

「2021ジュニアニュースNo.4」をお届けいたします。

指導者の皆様におかれましてはご確認よろしくお願い申し上げます。

今回の連絡事項は下記のとおりです。

1.「2022年版 FIG 体操競技女子採点規則」について

2021年9月10日付けにて(公財)日本体操協会、体操競技

女子審判委員会よりお知らせが届きましたのでご連絡致します。

なお、添付致します資料はモノクロ印刷のため、変更部分は

アンダーラインを入れてあります。当連盟のホームページ或いは

体操協会ホームページ掲載の資料は変更点は赤文字で示されてお

りますので各ホームページをご覧くださいますようお願い致します。

【以下(公財)日本体操協会からのお知らせ】

~~~~~

「2022年版 FIG体操競技女子採点規則 翻訳(一部抜粋)の掲載」

2022年版採点規則(翻訳)の一部抜粋をルール/審判員に  
掲載致しました。

関係者は各自ご確認下さい。

なお、正式な規則の通達はFIG国際審判講習会后となる  
ため、現在発表されている内容から変更される可能性が  
あることをご承知おきください。

【(公財)日本体操協会HP「ルール・審判員」：<https://www.jpn-gym.or.jp/artistic/rules/>】

「国際体操連盟サイト/採点規則」:

<https://www.jpn-gym.or.jp/artistic/wp-content/uploads/sites/2/2021/09/33a03c496ea53b0a57bb18b483429bf5.pdf>

## 採点規則 2022年版の情報について

(公財) 日本体操協会審判委員会  
体操競技女子審判本部

日本体操協会審判委員会体操競技女子審判本部では、現在国際体操連盟のホームページに公開されている2022年版採点規則を翻訳し、新しい規則の国内通達の準備を進めております。新しい規則の国内通達は、今後開催される予定である国際体操連盟主催の大陸間国際審判講習会後、1種審判員義務研修会にて通達する予定でおります。大陸間国際審判講習会では通例事前に公開されている規則に修正が加わることがあるため、現在公開されている規則はあくまでも暫定的なものになります。当初の予定では、オリンピック競技大会終了後、年内には大陸間国際審判講習会が開催されるはずでしたが、現在の国際状況により大陸間国際審判講習会の会期が未定であるため、国内伝達も予定を立てられない状況です。新しい規則を国内通知してすぐに次のシーズンを迎えられるよう、現在公開されている採点規則のうち演技の採点に直接関わる重要な部分のみを一部抜粋して公開いたします。あくまでもこの規則は暫定的に発表されたものであり、正式なものではありませんが、採点の概要を把握していただき、今後の選手のトレーニングのために役立てていただきたいと思います。

国内での正式な規則の通達は、大陸間国際審判講習会後に開催する体操競技1種審判員義務研修会をもって通達させていただきます。現在発表されている内容から変更される可能性があることをご承知おきください。

なお、国内の採点規則の販売は体操競技1種審判員義務研修会の時期に併せて販売する予定です。購入方法については後日、当協会ホームページに掲載させていただきます。

## 第7章 Dスコアに関する規則

### 7.1 Dスコア(構成)

- 跳馬は難度表の中の難度点がDスコアとなる。
- 段違い平行棒、平均台、ゆかでのDスコアは最も高い順からの8つの難度点、構成要求、組み合わせ点、ボーナスを含む。

### 7.2 難度点(DV)

難度点は、必要に応じて追加、変更される採点規則の難度表にある技から成る。

- 段違い平行棒、平均台、ゆかでは終末技を含む最大8つの高い順からの難度点を数える。
- D審判団は、技術的な要求を満たさない技を除いて常に技の難度を承認する。

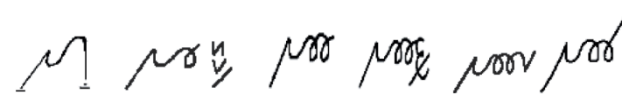
#### 難度点

- A= 0.10
- B= 0.20
- C= 0.30
- D= 0.40
- E= 0.50
- F= 0.60
- G= 0.70
- H= 0.80
- I = 0.90
- J = 1.00

### 7.2.1 技の難度の承認

- 難度点を与えられるためには、難度表にある身体の姿勢の記述に従って実施されなければならない。
- 同一技の難度点は演技の中で実施された順に1回のみ承認される。

- アラビア系の技は前方系の技として扱う。



- 同一技と異なる技の承認

- 難度表の同じボックス内(同じ技番号)の異なるダンス系の技の難度点は、実施された順に1回のみ承認される。
- 片足上でのしゃがみ立ちターン(平均台とゆか)の難度点は、実施された順に1回のみ承認される。
- 承認されるひねりの最大数は：
  - 浮脚をパッセにした片足立ちターンは4回ターン(1440°)  
(従って5回ターンは4回ターンと同一技とみなされる)
  - 浮脚の姿勢が異なるすべてのターンは3回ターン(1080°)
  - 前後開脚/左右開脚のリープとジャンプ(例えば )は、1 1/2ひねり(540°)
  - 複雑なジャンプ/リープ(例えば )は1回ひねり(360°)

- 難度表で異なる技番号であれば異なる技とみなされる。

- もし同じ技番号で以下のような条件があてはまれば同一技とみなされる：

- 段違い平行棒の技：

- とびでの握り換えがあるまたはない
- 前方や後方の車輪で開脚または閉脚、腰を曲げたまたは伸身での実施
- 前方/後方屈身足裏支持回転を閉脚または開脚で実施
- 空中局面を伴う技を閉脚または開脚で実施

## - ダンス系の技：

- 脚の姿勢が同じ跳躍技で踏み切りが片足または両足
  - 例：ウルフホップ(片足踏み切り)とウルフジャンプ(両足踏み切り)
- 横向きと縦向きの実施(平均台)
  - 横向きでのジャンプは、縦向きでの実施より1つ高い難度が与えられる。
  - もし同一技を縦向きと横向きで実施した場合、難度は実施順に1回のみ承認される。
  - 横向きで始まり縦向きで終了するジャンプ、またはその逆も縦向きの実施とみなされる。(90度の追加があっても異なる技にならない)
- 片足着地と両足着地(平均台)
- 片足着地と両足着地または正面支持隊(ゆか)

## - アクロバット系の技：

- 片足着地と両足着地

## g) もし同じ技番号で以下のような条件があてはまれば異なる技とみなされる：

## - アクロバット系の技：

- 宙返りの体勢(かかえ込み、屈身、伸身)が異なる
- ひねりの角度が異なる：
  - 1/2、1、1 1/2 (180度、360度、540度)等
- 支持が片手、両手、支持なし
- 踏み切りが片足と両足

## 7.2.2 技の承認は実施順に行う

- a) 技術的な失敗があった場合、技は以下のように判断される：
  - 難度表にある異なる技
  - 難度なし
  - 1つ下の難度
- b) もし技術的な要求を満たせず異なる技(難度表にある)と承認され、その後に正確な技術で実施した場合、両方の難度が与えられる。

- 例：「片足踏み切り、前後開脚とびから輪」をアーチの姿勢がなく実施した場合、「片足踏み切り前後開脚とび」になる。その後、正しい技術で「片足踏み切り、前後開脚とびから輪」を実施した場合、どちらの技も難度表にある技であるため、「片足踏み切り、前後開脚とびから輪」として承認される。

- 例 平均台：  ターンの浮脚がターンの始めから終わりまで(360度)水平に保たれなければ、難度表の異なる技  と承認されるが、2回目に正確に実施した場合、 も承認される。

- c) もし技術的な要求を満たせず1つ下の難度と承認された場合、その後演技の中で再び実施しても同一技の繰り返しとみなされ難度は与えられない。

- 例 段違い平行棒：後方車輪 1 1/2 ひねりがひねりの前に倒立まで到達せず(振れ戻り)、1つ下の難度(C)と承認された場合、2回目に 1 1/2 ひねりが倒立局面で完了しても難度(D)は与えられない。

## 7.2.3 すべての競技会における新しい技、跳躍技、組み合わせの提出

まだ難度表に出されたことがない、または今までに発表されたことがない新しい跳躍技や技をコーチが提出することを奨励する。

- 新技は大会要項で定められた日時に遅れることなく提出しなければならない。
- 評価の申請をするには、技術の図と USB メモリスティックに入ったビデオが添付されていないといけない。
- その競技会で与えられたすべての評価は、FIG 技術委員会の承認を得るまでは暫定的な価値となる。
- オリンピックの資格取得となる競技会で実施される新しい技は、それぞれの競技会で評価をする前に、FIG 技術委員長に暫定的な価値の確認を必要とする。
- その競技会での評価は、できるだけ早く関連する連盟及び各競技会の前に行われる審判会議または打ち合わせにおいて審判員に向けて書面にて通達される。
- その決定は、当該競技会のみ有効である。
- 新技は、選手の実施が成功した時のみ、技術委員によって提出され、確認された後に初めてニュースレターまたは採点規則の更新に掲載される。

新技/跳躍技が、選手名をとって名付けられるためには、以下の通りでなければならない：

- FIG 公式競技会グループ1、2または3（FIG 公認の競技部長の参加があってもなくても）の競技会において、国際的に初めての実施であること。
- C 難度またはそれ以上の難度価値のある実施であること。
- 難度価値と名前は、技術委員会が実施の分析をした時のみ承認される。
- もし、同じ競技会で同じ新技を二人以上の選手が実施した場合、その新技にはすべての選手の名をとって名付けられる。
- 選手の連盟には、その競技会終了後できるだけ早く申請された新技のビデオを FIG 技術委員長に提出する義務がある。さらに、その競技会の競技部長は、公式のビデオと（可能であれば）コーチから提出されたビデオの原物と技術の図、その競技会で与えた暫定的な評価についてのすべての詳細をできるだけ早く FIG 技術委員長へ提出しなければならない。

### 7.3 構成要求(CR) 2.00

構成要求は各種目の条項に記載されている。

最大で2.00を獲得することができる。

- a) 難度表にある技のみ構成要求を満たすことができる。
- b) 1つの技で複数の構成要求を満たすことができる；  
しかし異なる構成要求を満たすために同一技を繰り返すことはできない。

### 7.4 組み合わせ点(CV)とボーナス

組み合わせ点は、段違い平行棒、平均台、ゆかの演技において、独創的な技の組み合わせを成功させたときに与えられる。

- a) 組み合わせ点に使う技は難度点で数えられた8つの技である必要はない。  
すべての技は難度表にあるものでなければならない。
- b) 段違い平行棒、平均台、ゆかでの組み合わせ点の評価は：  
+0.10  
+0.20
- c) 組み合わせ点とボーナスの公式は各種目に記載されている。  
PART 3：第11章、第12章、第13章

- d) 難度価値が下がった技も組み合わせ点とボーナスに使用できる。
- e) 組み合わせ点とボーナスを承認するためには、技は落下なしに、またはそれぞれの種目に記載されている特別な規則に従って実施されなければならない。

#### 7.4.1 直接と間接の組み合わせ

すべての組み合わせは直接でなければならない；  
ゆかのアクロバット系の技の組み合わせに限り間接でもよい。

直接の組み合わせとは以下のような実施なしに行われたものをいう：

- a) 技と技の間に止まり
- b) 技と技の間に余分なステップ
- c) 技と技の間で足が台に触れる
- d) 技と技の間でバランスを失う
- e) 2つ目の技の踏み切りの前に1つ目の技で明らかに脚/腰が伸張する
- f) 余分な、または過度な腕の振り

間接の組み合わせ(ゆかのアクロバット系シリーズのみ)とは、宙返りと宙返りの間に、空中局面を伴う支持のある技(グループ3の例えばロンダート、後転とび等の準備的な技が入る組み合わせをいう。

直接あるいは間接(ゆか)の組み合わせの判断は、選手に有利となるようにすべきである。

平均台、ゆか、段違い平行棒(組み合わせ点のための特別な条件のあるものを除く)での1つの組み合わせの中における技の連続の順番は自由でよい。

#### 7.4.2 組み合わせ点(平均台のシリーズボーナス)のための技の繰り返し

- a) 同一技は組み合わせ点のために他の組み合わせで繰り返せない。  
承認は実施された順に行う。
- b) 段違い平行棒や平均台とゆかでのアクロバット系の技は、1つの組み合わせの中で2回まで同一技を使用することができる。ダンス系の技は繰り返すことができない。

例：

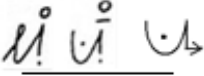

段違い平行棒 - トカチェフを2回  
シュタルダー1回ひねりを2回

- 平均台 — 後転とび1回ひねりを2回  
ゆか — 間接または直接の組み合わせで、テンポ宙返りを2回から後方屈身2回宙返りへ

c) 3つ以上の技が直接組み合わせられている場合、2番目の技は、

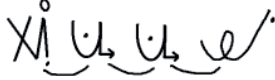
- 1回目は組み合わせの最後の技として、
- 2回目は新しい組み合わせの最初の技として、使用することができる。

例:

|                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>$\begin{array}{c} D + D + D \\ 0.10 + 0.10 \end{array}$ | <br>$\begin{array}{c} D + D + D \\ \underline{CV\ 0.20 + 0.20} \\ SB + 0.10 \end{array}$ |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|


d) 3つ以上の技が直接組み合わせられている場合、段違い平行棒の空中局面を伴う技、または平均台やゆかの宙返りの同一技は直接組み合わせられていなければならない。その条件をもって、すべての組み合わせで組み合わせ点が獲得できる。

例:  
段違い平行棒



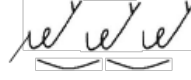
$$\begin{array}{c} D + D + x + D \\ 0.10 + 0.20 + 0.10 \end{array}$$

合計 CV +0.40

空中局面を伴う技  は、

- 1回目は組み合わせの2つ目の技として、
- 2回目は2つの同一の空中局面を伴う技の組み合わせとして、
- 3回目は新しい組み合わせの1つ目の技として、使用することができる。

平均台



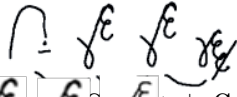
$$\begin{array}{c} C + C + X \\ \underline{CV\ 0.10 + 0.10} \\ SB + 0.10 \end{array}$$

合計 CV +0.20 SB+0.10

宙返り  は、

- 1回目は組み合わせの2つ目の技として、
- 2回目は新しい組み合わせの1つ目の技として、
- 3回目は2つの同一の宙返りの組み合わせとして、使用することができる。


ゆか



$$\begin{array}{c} C + x + C \\ 0.10 + 0.10 \end{array}$$

合計 CV +0.20

0.10+0.10

宙返り  は、

- 1回目は2つの同一の宙返りの組み合わせとして、
- 2回目は新しい組み合わせの1つ目の技として、使用することができる。

### 7.4.3 終末技ボーナス

段違い平行棒、平均台、ゆかにおいて、D 難度またはそれ以上の終末技に対して **0.20** のボーナスが与えられる。

**ボーナスを承認するためには、終末技は転倒することなく実施されなければならない。**

## 8.3 一般欠点と減点表

| 欠点                                                   |   | 小                                 | 中                  | 大    | 超大      |
|------------------------------------------------------|---|-----------------------------------|--------------------|------|---------|
|                                                      |   | 0.10                              | 0.30               | 0.50 | 1.00 以上 |
| <b>E 審判団による減点</b>                                    |   |                                   |                    |      |         |
| <b>実施欠点</b>                                          |   |                                   |                    |      |         |
| - 腕の曲がり、または膝の曲がり                                     | 各 | X                                 | X                  | X    |         |
| - 脚または膝の開き                                           | 各 | X                                 | X<br>肩幅以上          |      |         |
| - ひねりを伴う技での脚の交差                                      | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - 技の高さ(大きさ)が不十分                                      | 各 | X                                 | X                  |      |         |
| - ひねりを伴わない1回宙返りでのかかえ込み、<br>または屈身姿勢の正確さ不十分            | 各 | X<br>腰/膝角度<br>90°                 | X<br>腰/膝角度<br>>90° |      |         |
| - ひねりを伴わない2回宙返りでのかかえ込み、<br>または屈身姿勢の正確さ不十分            | 各 | X<br>腰角度<br>>90°                  |                    |      |         |
| - 伸身姿勢を保てない<br>(腰を曲げるのが早い)                           | 各 | X                                 | X                  |      |         |
| - 技を実施する中での躊躇                                        | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - 試みたが技を実施しない(内容のない助走)                               | 各 |                                   | X                  |      |         |
| - 直線方向から外れる                                          | 各 | X                                 |                    |      |         |
| 技での姿勢と脚の位置(ダンス系ではない)                                 |   |                                   |                    |      |         |
| - 身体の姿勢が悪い                                           | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - つま先が伸びない/足が緩む                                      | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - アクロバット系(空中局面を伴わない)の技で開脚が不十分                        | 各 | X                                 | X                  |      |         |
| - ダンス系の技の技術要求が満たされない(身体の姿勢)<br>(第9章 ダンス系の技の減点の一覧を参照) | 各 | X                                 | X                  | X    |         |
| - 正確さ                                                | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - 終末技の実施が器械に大変近い(UB、BB)                              |   |                                   | X                  |      |         |
| <b>着地での欠点<br/>(終末技を含むすべての技)</b>                      |   | 落下(転倒)しなければ着地での<br>最大減点は0.80を超えない |                    |      |         |
| - 着地で脚が離れる                                           | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - 余分な腕の振り                                            |   | X                                 |                    |      |         |
| - バランスを崩す                                            | 各 | X                                 | X                  |      |         |
| - 余分なステップ、わずかなとび                                     | 各 | X                                 |                    |      |         |
| - 非常に大きなステップまたはとび<br>(ガイドライン: 肩幅より広い)                | 各 |                                   | X                  |      |         |
| - 姿勢の欠点                                              | 各 | X                                 | X                  |      |         |
| - 深いしゃがみ立ち                                           | 各 |                                   |                    | X    |         |
| - 転倒はないが器械/マットに手が触れる/かする                             | 各 |                                   | X                  |      |         |
| - マット上/器械に片手または両手をつく                                 | 各 |                                   |                    |      | 1.00    |
| - マットに膝または尻をつく                                       | 各 |                                   |                    |      | 1.00    |
| - 落下、または器械にもたれる                                      | 各 |                                   |                    |      | 1.00    |
| - 技で足から着地しない                                         | 各 |                                   |                    |      | 1.00    |



## 8.3 一般欠点と減点表

| 欠 点                                            |                | 小    | 中    | 大    | 超大                                                                                         |
|------------------------------------------------|----------------|------|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                |                | 0.10 | 0.30 | 0.50 | 1.00 以上                                                                                    |
| <b>D 審判団 (D1 - D2) による減点</b>                   |                |      |      |      |                                                                                            |
| - 組み合わせの実施での落下(転倒)<br>- 終末技での転倒                | UB、BB、FX       |      |      |      | CV、SB(BB)なし<br>ボーナスなし                                                                      |
| - 足から先に着地しない、または技の規定された姿勢での着地がとれない             | 各              |      |      |      | DV、CV、CR<br>SB(BB)なし                                                                       |
| - 演技面の外からの踏み切り(完全に外から)                         | FX             |      |      |      | DV、CV、CRなし                                                                                 |
| - 演技の前後に D 審判員に挨拶をしない                          | 選手/当該種目        |      | X    |      | 最終スコアから                                                                                    |
| - 補助行為(演技を助ける)                                 | UB、BB、FX<br>各  |      |      |      | 1.00 最終スコアから<br>・コーチが技の完了後に<br>助けた場合は CV なし<br>・コーチが技の実施を助<br>けた場合は DV、CV、CR、<br>終末技ボーナスなし |
| - 許可されていない補助者                                  | 選手/当該種目        |      |      | X    | 最終スコアから                                                                                    |
| <b>上級審判部へ報告し、D 審判団 (D1 - D2) または上級審判部による減点</b> |                |      |      |      |                                                                                            |
| <b>器械器具での不正行為：</b>                             |                |      |      |      |                                                                                            |
| - ロンダート入りの跳躍技でのセーフティ<br>カラーの使用違反(10.4.3 参照)    | 選手/当該種目        |      |      |      | 無効 VT "0"                                                                                  |
| - 追加の着地用マットを使用しない                              | 選手/当該種目        |      |      | X    | 最終スコアから                                                                                    |
| - 許可されていない器具に跳躍板を置く                            | 選手/当該種目        |      |      | X    |                                                                                            |
| - 許可のない追加マットの使用                                | 選手/当該種目        |      |      | X    |                                                                                            |
| - 演技中に追加マットを動かす、または許可<br>のない平均台の端へ動かす          | 選手/当該種目        |      |      | X    |                                                                                            |
| <b>D 審判団からの報告を受け、審判長による減点</b>                  |                |      |      |      |                                                                                            |
| - 不適切なマグネシウムの使用、または器械<br>を損傷させる                | 選手/当該種目        |      |      | X    | 最終スコアから                                                                                    |
| - 跳躍板のスプリングを追加したり、配列を<br>変えたり、取り外す             | 選手/当該種目        |      |      | X    |                                                                                            |
| - 許可なく器械の高さを変える                                | 選手/当該種目        |      |      | X    |                                                                                            |
| <b>D 審判団からの報告を受け、審判長による減点</b>                  |                |      |      |      |                                                                                            |
| <b>選手の行動</b>                                   |                |      |      |      |                                                                                            |
| - 不適切あるいは美的でないパット使用                            | 選手/当該種目        |      | X    |      | 最終スコアから                                                                                    |
| - 自国のマークが付いていない、または付け<br>る位置の違反                | 選手/当該種目        |      | X    |      | 予選、個人決勝、団体決勝ではその競<br>技の発覚した最初の種目から 1 回<br>種目別決勝は当該種目から                                     |
| - ゼッケンが付いていない                                  | 選手/当該種目        |      | X    |      |                                                                                            |
| - 不適切な服装 - レオタード、装飾類、包<br>帯の色など                | 選手/当該種目        |      | X    |      |                                                                                            |
| - 広告違反                                         | チーム<br>選手/当該種目 |      | X    |      | 当該組織から要請された場合、<br>最終スコアから                                                                  |
| - スポーツマンらしくない行動                                | 選手/当該種目        |      | X    |      | 最終スコアから                                                                                    |
| - 不当に演技台にとどまる                                  | 選手/当該種目        |      | X    |      | 最終スコアから                                                                                    |
| - 演技終了後再び演技台に上がる                               | 選手/当該種目        |      | X    |      | 最終スコアから                                                                                    |
| - 競技中に任務中の審判員と話す                               | 選手/当該種目        |      | X    |      | 最終スコアから                                                                                    |
| - チーム選手の誤った演技順での競技                             | チーム            |      |      |      | 1.00 予選、団体決勝<br>当該種目のチーム得点から                                                               |
| - レオタードが同一でない<br>(同じチームの選手)                    | チーム            |      |      |      | 1.00 予選、団体決勝<br>その競技の発覚した最初の種目から 1 回                                                       |



## 8.3 一般欠点と減点表

| 欠 点                                                           |                     | 小            | 中    | 大    | 超大      |
|---------------------------------------------------------------|---------------------|--------------|------|------|---------|
|                                                               |                     | 0.10         | 0.30 | 0.50 | 1.00 以上 |
| - 競技エリアから離れたことで競技が完了できない                                      |                     |              |      |      | 失格      |
| - 理由なく競技を遅らせたり、妨害したりする                                        |                     |              |      |      | 失格      |
| <b>計時審判員から D 審判団へ、書式通告による減点<br/>注：超過時間が 1 秒超えた場合、減点が適用される</b> |                     |              |      |      |         |
| - はなはだしい練習時間の超過(警告後)<br>● 個人                                  | チーム/当該種目<br>選手/当該種目 |              | X    |      | 最終スコアから |
| - グリーンライトの点灯後 30 秒以内に演技を開始しない                                 | 選手/当該種目             |              | X    |      |         |
| - 60 秒以内に演技を開始しない                                             | 選手/当該種目             | 演技開始の権利はなくなる |      |      |         |
| - 演技時間の超過(BB、FX)                                              | 選手/当該種目             | X            |      |      |         |
| - レッドライトの点灯中、または合図がないのに演技を開始する                                | 選手/当該種目             |              |      |      | “0”     |
| 段違い平行棒・平均台                                                    |                     |              |      |      | 演技終了    |
| - 許容されている中断時間の超過<br>- 中断時間の超過(60 秒を超える)                       | 選手/当該種目<br>選手/当該種目  |              | X    |      |         |

| 審判長による減点<br>(上級審判部との協議によって)                                                                                    | カードシステム<br>FIG 公式または公認の競技会に適用                                                                                                                                                                                            |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>コーチの行動が選手/チームの演技/結果に直接影響しない</b>                                                                             |                                                                                                                                                                                                                          |
| - スポーツマンらしくない行動<br>(すべての競技を通して適用)                                                                              | 1 回目 - コーチにイエローカード(警告)<br>2 回目 - コーチにレッドカード、そして競技および練習会場から退場させる                                                                                                                                                          |
| - はなはだしく不規律な態度や罵るような言動<br>(すべての競技を通して適用)                                                                       | 直ちにコーチにレッドカード、そして競技および練習会場から退場させる                                                                                                                                                                                        |
| <b>コーチの行動が選手/チームの演技/結果に直接影響する</b>                                                                              |                                                                                                                                                                                                                          |
| - スポーツマンらしくない行動<br>(すべての競技を通して適用)<br>例えば、理由なく競技を遅らせる、中断させる、競技中に任務中の審判員と話す、演技中に直接選手と話したり、合図、かけ声(応援)またはそれと同様な行動等 | 1 回目 - <b>0.50</b> の減点(選手/チーム/当該種目)、さらにコーチにイエローカード(警告)<br>1 回目 - <b>1.00</b> の減点(選手/チーム/当該種目)、さらにコーチにイエローカード(警告)<br>もしコーチが任務中の審判員に <b>攻撃的に</b> 話した場合<br>2 回目 - <b>1.00</b> の減点(選手/チーム/当該種目)、さらにコーチにレッドカード、そして競技場から退場させる* |
| - はなはだしく不規律な態度や罵るような言動<br>(すべての競技を通して適用)<br>例えば、競技中規定人数以上のコーチが競技エリア内に入る、または器械器具の準備をする等                         | <b>1.00</b> の減点(選手/チーム/当該種目)、直ちにコーチにレッドカード、そして競技場から退場させる*                                                                                                                                                                |

注：もし、チームのコーチ 2 名のうち 1 名のコーチが競技場から退場になった場合、全競技を通して

**1 回のみ**別のコーチに替えることができる。(例:予選)

1 回目の違反=イエローカード

2 回目の違反=レッドカード、コーチはそれ以降の競技から閉め出される。

\*もし、コーチが 1 名しかいない場合、競技に残ることはできるが、次の世界選手権大会、オリンピックへの参加資格を失う。

## 第9章 技術の指針

難度を承認するには、理想的とされる特定の技術の実施が要求される。

技の完了角度や身体の姿勢に関するすべての指示は、およその方向付けとして用いられる。

### 9.1 すべての種目

#### 体勢

##### かかえ込み

- 宙返りとダンス系の技は腰と膝の角度が 90 度未満

##### 屈身

- 宙返りとダンス系の技は腰の角度が 90 度未満

##### 伸身

- 身体のすべての部位が一直線



#### 9.1.1 技の承認

##### a) 伸身

- 以下は、宙返りの回転の半分を超える位置まで伸身姿勢を保たなければならない：
  - 1 回宙返り
  - ゆかの 2 回宙返りと段違い平行棒の 2 回宙返り下り
  - 跳馬の跳躍技(宙返り)
- 以下は、伸身姿勢が見られない場合、屈身とみなされる：
  - 段違い平行棒、平均台、ゆかでのひねりを伴わない技
- 跳馬のひねりを伴わない跳躍技では、わずかな腰の曲がり (30 度まで) は認められる

#### ひねりを伴わない 1 回宙返りと 2 回宙返りにおける身体の姿勢の承認

|                         |                                                                              |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| <p>屈身宙返りがかかえ込みになる場合</p> | <p><b>D 審判団</b><br/>屈身宙返りの膝角度が 135 度より曲がる<br/>-かかえ込み宙返りとなる</p>               |
| <p>かかえ込み宙返りが伸身になる場合</p> | <p><b>D 審判団</b><br/>腰角度 180 度<br/>-伸身宙返りとなる</p>                              |
| <p>伸身姿勢が屈身姿勢になる場合</p>   | <p><b>D 審判団</b><br/>腰が曲がる<br/>-屈身宙返りとなる<br/><br/>胸のわずかなふくみまたはアーチ姿勢は許容される</p> |

#### 9.1.2 ひねりを伴う 1 回宙返りでの着地

- a) ひねりを伴う技の実施
- 段違い平行棒と平均台の開始技と終末技
  - 平均台とゆかの演技中
  - 跳馬のすべての着地

正確に完了しなければならず、そうでなければ採点規則にある異なる技となる。

注：難度は前の足の位置により決定される。

##### b) ひねり不足\*

- 3 回ひねりは 2½ ひねりに
- 2½ ひねりは 2 回ひねりに
- 2 回ひねりは 1½ ひねりに
- 1½ ひねりは 1 回ひねりに

\*ゆか：ひねりを伴う宙返りが他の宙返りに直接組み合わせられた場合、最初の宙返りが正確にひねりを完了しなくても(しかし次の技へは続けることができた)その技の難度価値は下がる。

## 9.1.3 着地での転倒

- a) 足から先に着地した場合 - 難度が与えられる。  
 b) 足から先に着地しない場合 - 難度は与えられない。

## 9.2 平均台とゆか

## 9.2.1 片足上のターンの難度点を承認する単位：

- 平均台は 180 度
- ゆかは 360 度
- ひねりは正確に完了されなければならない、そうでなければ採点規則の異なる技となる。
- 肩と腰の位置により決定され、実施によっては採点規則の異なる技となる。

## ターンの判断：

- つま先立ちで行わなければならない。
- ターンの間、安定した明確な姿勢を保たなければならない。
- 支持脚が伸びているか、曲がっているか(振り付けによる)によって難度は変わらない。
- 浮脚が特定の位置を指示されている片足上のターンは、ターンの間その位置を保たなければならない。
- もし規定された浮脚の位置を維持できなければ、難度表にある異なる技となる。

## a) 支持脚のひねり不足：

- 例： 平均台  は  となる  
 ゆか  は  となる

## 9.2.2 ひねりを伴うジャンプ、リープ、ホップの難度点を承認する単位：

- 平均台とゆか（前後開脚、開脚屈身、輪とびの技）では 180 度
- ゆかでは 360 度









1 回またはそれ以上のひねりを伴うジャンプ、リープ、ホップの様々な技術は認められる；屈身、かかえ込み、開脚は、ひねりのはじめ、途中、終わりであってもよい。（技の特別な要求がない限り）

1/2 ひねり(180度)を伴うジャンプ、リープ、ホップでは、はじめまたは終わりで規定された姿勢に達していなければならない。

30度より多くひねりが不足した場合 - 採点規則の異なる技と承認される。

肩と腰の位置により決定される。

例：

- 平均台/ゆか  は  となる
- ゆか  は  となる
- ゆか  は  となる
- 平均台  は  となる
- 1/4 ひねりを追加しても異なる技として判断されない

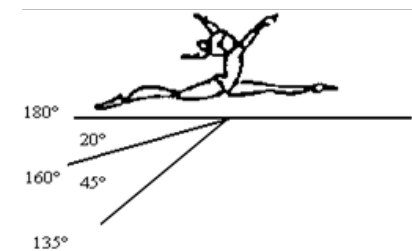
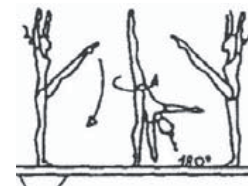
定義：

- リープ - 片足踏み切り、もう一方の足または両足で着地
- ホップ - 片足踏み切り、その足または両足で着地  
(180度の開脚は要求されない)
- ジャンプ - 両足踏み切り、片足または両足で着地

注：開脚を伴うジャンプとリープは 180 度の開脚が要求される。

## 9.2.3 開脚の要求

リープ、ジャンプ、ターンでの開脚の角度不足



開脚不十分：

- > 0°~20° 小欠点
- > 20°~45° 中欠点
- > 45° 採点規則の異なる技または難度なし

## 9.3 抜粋されたダンス系の技の要求

## 正面水平立ち(4.102)



- 承認要求：**
- 開脚は 180 度

**D 審判団**

- <180 度 - 難度なし

## 脚の位置の特別な要求のあるターン

**承認要求：**

- 前または後ろの浮脚はターンの始めから終わりまで水平

**D 審判団**

- 浮脚が水平より低い - 難度表にある異なる技

## ひねりを伴う/伴わないかかえ込みとび

**承認要求：**

- 腰角度 90 度より狭い
- 膝は水平より上

**D 審判団**

- 腰/膝角度 >135 度 - 難度なし、または異なる技

**E 審判団**

- 膝が水平 - 小欠点
- 膝が水平より低い - 中欠点

## ひねりを伴う/伴わないウルフとび

**承認要求：**

- 腰角度 90 度より狭い
- 伸ばした脚は水平より上

**D 審判団**

- 腰角度 >135 度 - 難度なし、または異なる技

**E 審判団**

- 伸びた脚が水平 - 小欠点
- 伸びた脚が水平より低い - 中欠点

## ひねりを伴う/伴わないねことび

**承認要求：**

- 脚は交互に上がる
- 膝は水平より上
- 最も低い膝の位置で承認をする

**D 審判団**

- 腰 / 膝角度 >135 度 - 難度なし、または異なる技
- 脚が交互に上がらない - かかえ込みとび

**E 審判団**

- 片脚/両脚が水平 - 小欠点
- 片脚/両脚が水平より低い - 中欠点

## ひねりを伴う/伴わない開脚屈身とび

**承認要求：**

- 両脚は水平より上でなければならない

**D 審判団**

- 腰角度 >135 度 - 難度なし、または異なる技

**E 審判団**

- 脚の位置が不正確（高さが不揃い） - 小欠点
- 脚が水平 - 小欠点
- 脚が水平より低い - 中欠点

## 輪とび(ジャンプ)

**承認要求：**

- 上体はアーチ姿勢、頭部は後屈
- 斜めに前後開脚180度
- 後ろの足は頭頂部へ

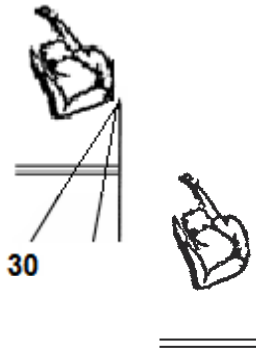
**D 審判団**

- アーチ姿勢と頭部後屈がない - 両足踏み切り、前後開脚とびまたはシソソヌ - 難度なし
- 開脚が見られない - 難度なし

**E 審判団**

- アーチ姿勢が不十分 - 小欠点
- 後ろの足が頭の高さ - 小欠点
- 後ろの足が肩の高さ - 中欠点

羊とび



承認要求：

- 上体はアーチ姿勢、頭部は後屈で両足は頭頂部へ
- 腰を伸ばす

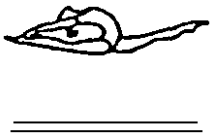
D 審判団

- アーチ姿勢と頭部後屈がない - 難度なし
- 両足が肩の高さより低い - 難度なし

E 審判団

- アーチ姿勢が不十分 - 小欠点
- 両足が頭の高さ、またはそれより低い - 小欠点
- 腰の伸ばしが不十分 - 小欠点
- 両足の曲がり方が不十分(≧90度) - 小欠点

ヤンボー



承認要求：

- 上体を大きく反らせたアーチ姿勢、頭部は後屈
- 180度を超える前後開脚、前の脚は少なくとも水平

D 審判団

- アーチ姿勢と頭部後屈がない - 前後開脚とびまたはシンソヌ
- 前の脚が水平より低い - 輪とび(ジャンプ)

E 審判団

- アーチ姿勢が不十分 - 小欠点
- 両脚は水平だが前後開脚が180度を超えない - 小欠点

脚交差した前後開脚とび

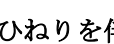



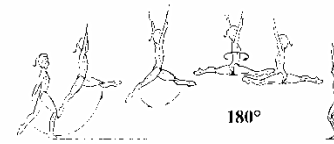
承認要求：

- 振り上げ脚は少なくとも45度
- 振り上げ脚は伸ばす

E 審判団

- 振り上げ脚が45度上がらない - 小欠点
- 振り上げ脚が曲がる - 小/中欠点









ひねりを伴う脚交差した前後開脚とび (  ) と ジョンソン (  )



承認要求：

- 振り上げ脚は少なくとも45度
- 振り上げ脚は伸ばす
- 明確に前後開脚または左右開脚/開脚屈身を見せなければならない

D 審判団

-  のひねりが不十分  となる
-  のひねりが不十分  となる
-  のひねりが不十分  となる
-  のひねりが不十分  となる

E 審判団

- 振り上げ脚が45度上がらない - 小欠点
- 振り上げ脚が曲がる - 小/中欠点

輪とび(リープ)/脚交差した前後開脚からの輪とび/両足踏み切り、前後開脚とびから輪(ひねりを伴う/伴わない)



承認要求：

- 上体はアーチ姿勢、頭部は後屈
- 開脚は180度
- 前脚は水平、後ろ脚を曲げ(135°)、後ろ足は頭頂部へ
- 輪の姿勢を見せた後にひねらなければならない

D 審判団

- アーチ姿勢と頭部後屈がない - 前後開脚とびまたは脚交差した前後開脚とびまたは両足踏み切り、前後開脚とび
- 後ろ足が頭頂部より低い - 前後開脚とびまたは脚交差した前後開脚とびまたは両足踏み切り、前後開脚とび
- ひねりのタイミングが不正確 - ひねりを伴う前後開脚とび(リープ、ジャンプ)、またはひねりを伴う脚交差した前後開脚とび

E 審判団

- アーチ姿勢が不十分 - 小欠点
- 前脚が水平より低い - 小欠点
- 前脚が水平より低い(おおよそ45度) - 中欠点
- 後ろの足が頭の高さ - 小欠点
- 後ろの足が肩の高さ - 中欠点
- 後ろ脚が伸びている - 小欠点

理想的な技術から逸脱した実施は、小、中、大欠点の減点（身体の姿勢）が発生する。

身体の姿勢の減点は以下を含む：

- ・開脚が不十分
- ・脚の曲がり
- ・つま先が伸びない
- ・脚が開く
- ・特定の技での身体の姿勢の減点(第9章9.3に記載)
- ・美しさに欠ける身体の姿勢または理想的な技の実施からの逸脱

注：

- 理想的な実施から小さな逸脱がある場合、0.10の減点
- 理想的な実施から中程度の逸脱がある場合、0.30の減点
- 理想的な実施から大きく逸脱した場合、0.50の減点  
(第8章3参照)

## 9.4 段違い平行棒

- 身体のすべての部分が垂直に到達したときに倒立として認められる。

### 9.4.1 「後ろ振り上げ倒立」

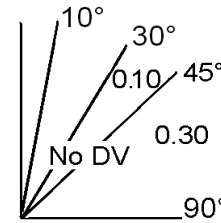
#### D 審判団

もし技の完了が:

- 垂直から 10°以内 - 難度を認める
- >10° - 難度なし

#### E 審判団

- >30°~45° -0.10
- >45° -0.30



### 9.4.2 ひねりを伴わない「倒立に到達する回転系の技」と、高棒から低棒へ倒立する空中局面を伴う技

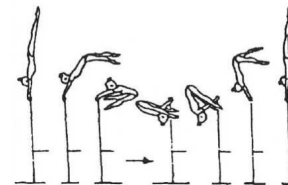
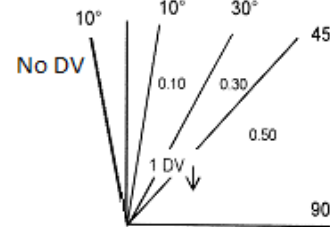
#### D 審判団

もし技の完了が

- >10°垂直に到達する前 - 難度なし、または異なる技
- >10°垂直を越えて - 1つ下の難度

#### E 審判団

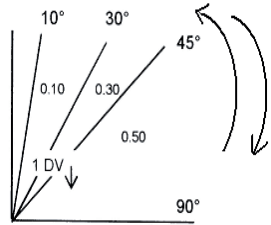
- >10°~30° -0.10
- >30°~45° -0.30
- >45° -0.50





9.4.3 ひねりを伴う「振りの技」

- 倒立に到達しない
- 垂直を越えない
- ひねりの後に反対方向に振れ戻る



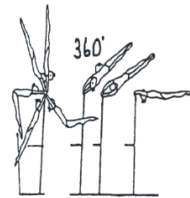
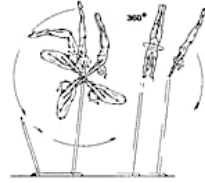
**D 審判団**

もし技の完了が

- 垂直から 10°以内 - 難度を認める (9.4.4 参照)
- >10°垂直に到達する前
  - ひねりを伴う「倒立に到達する回転系の技」より1つ下の難度

**E 審判団**

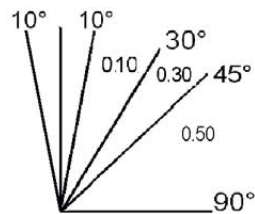
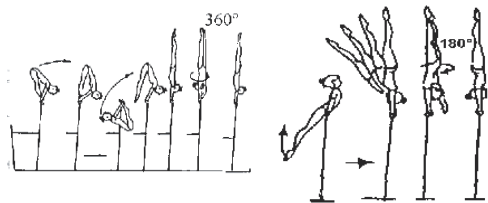
- >10°~30° -0.10
- >30°~45° -0.30
- >45° -0.50



1/2 (180度)ひねりを伴う振りの技：

- 難度が承認されるためには身体のすべての部分が水平に到達しなければならない。そうでなければ難度は認められない。(内容のない振り)

9.4.4 ひねりを伴う「倒立に到達する回転系の技」と、ひねりを伴う「後ろ振り上げ倒立」



**D 審判団**

もし技の完了が

- 垂直から 10°以内(両側)
  - 難度を認める

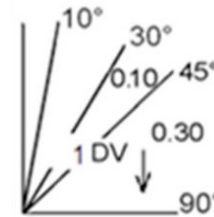
**E 審判団**

- >10°~30° -0.10
- >30°~45° -0.30
- >45° -0.50

もし、同じ技を振りの技とひねりを伴う回転系の技の両方の技術で実施された場合、実施された順で1回のみ承認される。

9.4.5 抜粋された段違い平行棒の技の要求

φ 「アドラー」 (5.501)



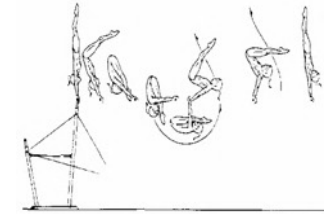
**D 審判団**

もし技の完了が：

- 垂直から 30°以内 - 難度を認める
- >30° - 1つ下の難度

**E 審判団**

- >30°~45° -0.10
- >45° -0.30



姿勢欠点に対する実施減点は、技の大きさの減点に加算されなければならない。




## 第10章 跳馬



### 10.4 種目特有な要求

- 実施予定の跳躍技番号を演技前に表示(手動または電動)しなければならない。
- 予選、団体決勝、個人総合決勝：
  - 1回の跳躍を実施しなければならない。
  - 予選では、1回目の跳躍のスコアが**団体決勝**と**個人総合決勝**へ向けてのスコアとなる。
  - 選手が予選で**種目別決勝**への出場を望むならば、以下の**種目別決勝**の規則に従って**2回**の跳躍を実施しなければならない。
- 種目別決勝
  - 選手は**2回**の跳躍を実施しなければならない。2回の跳躍のスコアの平均が最終スコアとなる。
  - 2回の跳躍技は**異なる**グループでなければならない。
  - 第2空中局面が異ならなければならない。


例：

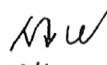

1. もし1回目の跳躍技がグループ4の場合


ロンダート後転とび～後方伸身宙返り 2½ひねり (900度)   
を実施した場合の2回目の選択例：


- 伸身ツカハラとび 2回ひねり (720度) 
- 前転とび 1回ひねり 

2. もし1回目の跳躍技がグループ2の場合

前転とび～前方かかえ込み宙返り   
を実施した場合の2回目の選択例：

- ロンダート後転とび～後方伸身宙返り 
- 屈身ツカハラとび 

注：前転とび～前方かかえ込み 2回宙返りとび： 

もし、足と身体の内側のいずれかの部分が同時に着地をし、2回目の宙返りが完了できなかった場合、前転とび～前方かかえ込み宙返りとび  と承認する。

#### 10.4.1 レーンに関する採点

方向に関する減点の目安として、着地マット上にレーンがある。選手はこの中に安定した着地をしなければならない。

D1 審判員は(ライン審判員から書式で報告されて)身体の内側のいずれかの部分がレーンの外側のマットに触れたことに対して以下のように最終スコアから減点をする：

- レーンの外へ片足/片手 (片足/片手の一部分) が出た着地  
または踏み出る -0.10
- レーンの外へ両足/両手 (両足/両手の一部分)  
または身体の一部が出た着地または踏み出る -0.30

#### 10.4.2 種目特有な減点 - D 審判団

実施された跳躍の最終スコアから減点される：

- 助走が 25m より長い -0.50
- 跳躍のない助走 -1.00
- 片手のみの支持(支持局面) -2.00

- 種目別決勝のための予選と種目別決勝において：

- 2回の跳躍のうち1つが「0.0」の跳躍の場合(10.4.3 参照)

評価：

実施された跳躍のスコア ÷ 2 = 最終スコア

- 2回の跳躍のグループまたは第2空中局面が異なっていない場合

評価：

【(1回目の最終スコア) + (2回目の最終スコア - 2.00)】 ÷ 2 = 最終スコア

## 10.4.3 無効となる跳躍(0.00)\*

- 支持がない跳躍の実施(どちらの手も跳躍台に触れない)
- ロンダート入りの跳躍技でのセーフティーカラーの使用違反
- 跳躍中の補助行為
- 足から先に着地をしない
- 跳躍台を足で押し返す、または跳躍とは認められない未完成な実施
- 禁止されている跳躍の実施(跳馬を跨ぐ、跳躍板の前の禁止された準備技、故意に横向きに着地する)
- 種目別決勝のための予選と種目別決勝での2回目の跳躍が1回目の跳躍と同じ

\*注: 「0.00」はD 審判団によって記録される。  
E 審判団は、評価しない。

無効(0.00)または支持が片手のみの実施と判断されたすべての跳躍は、D 審判団とスーパーバイザーによって必ずビデオによる再審が行われる。

## 10.5 スコアの算出方法

## D 審判団:

実施された跳躍技のD スコアを入力し、E 審判団には表示板にシンボルマークを書いて承認した跳躍技を知らせる。(もし表示された跳躍技と異なった場合) 1回目の跳躍のスコアは、選手が2回目の跳躍を実施する前に掲示しなければならない。

## E 審判団:

実施欠点(第8章)は種目特有な実施減点に追加して減点しなければならない。

## 10.6 種目特有な実施減点 - E 審判団

| 欠点                                  | 0.10  | 0.30 | 0.50 |
|-------------------------------------|-------|------|------|
| <b>第1空中局面</b>                       |       |      |      |
| - 空中局面でのひねりが不十分:                    |       |      |      |
| • $\frac{1}{2}$ (180°)ひねりを伴うグループ1   | ≤45°  | ≤90° |      |
| • $\frac{1}{4}$ ひねりを伴うグループ3         |       | ≤45° |      |
| • $\frac{3}{4}$ (270°)ひねりを伴うグループ4   | ≤45°  |      |      |
| • 1回(360°)ひねりを伴うグループ1・2             | ≤45°  | ≤90° | >90° |
| - 技術不良                              |       |      |      |
| • 腰角度                               | X     | X    |      |
| • 身体の反り                             | X     | X    |      |
| • 膝の曲がり                             | X     | X    | X    |
| • 脚または膝の開き                          | X     | X    |      |
| <b>支持局面</b>                         |       |      |      |
| - 技術不良                              |       |      |      |
| • グループ1, 2, 5の着手のずれ                 | X     | X    |      |
| • 腕の曲がり                             | X     | X    | X    |
| • 肩角度                               | X     | X    |      |
| • 鉛直面を経過しない                         | X     |      |      |
| • 規定されたひねりの時期が早すぎる(台上)              | X     | X    |      |
| <b>第2空中局面</b>                       |       |      |      |
| - 過度な腰の曲げ伸ばし                        | ≥90°  | <90° |      |
| - 高さが不十分                            | X     | X    | X    |
| - ひねりが不正確(クエルボを含む)                  | X     |      |      |
| - 身体の姿勢                             |       |      |      |
| • かかえ込み/屈身宙返りの姿勢が不正確                | X     | X    |      |
| • ひねりを伴うかかえ込み/屈身宙返りの姿勢が不正確          | X     |      |      |
| • 伸身宙返りで身体が一直線でない                   | X     |      |      |
| • ひねりを伴う伸身宙返りで身体が一直線でない             | X     | X    |      |
| • 伸身姿勢を保てない(腰を曲げるのが早い)              | X     | X    |      |
| • 身体の伸ばしที่ไม่十分または遅い(かかえ込み、屈身の跳躍技) | X     | X    |      |
| - 膝の曲がり                             | X     | X    | X    |
| - 脚または膝の開き                          | X     | X    |      |
| - 宙返りの回転が不足                         |       |      |      |
| • 転倒なし                              | X     | X    |      |
| • 転倒                                |       | X    |      |
| - 距離が不十分                            | X     | X    |      |
| - 直線方向から外れる                         | X     |      |      |
| - ダイナミックさに欠ける                       | X     | X    |      |
| <b>着地の減点</b>                        | 第8章参照 |      |      |

## 第 11 章 段違い平行棒


### 11.2 演技の内容と構成

終末技を含む最大8つの高い順からの技が難度点として数えられる。

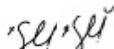
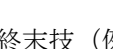
- 終末技なし 最終スコアから **-0.50** (D 審判団)
- 同じ\*ルートスキル(同じ系統の技術)をもつ技は、難度点(DV)構成要求(CR)組み合わせ点(CV)のために、実施された順に **3つの技のみ**数えられる。(け上がり、前方/後方車輪、振り上げ倒立は除く)

\*ルートスキルは、回転の方向(前方/後方)と技への入り方によって決定される

例 1 :   
B D E × (難度なし)

例 2 :   
D D D B B D

例 3 :   
D B C × (難度なし)

- 開始技(例: )と終末技(例: )は、ルートスキルの技として数えられる。
- 技術的な要求を満たさずに難度なしとなった技は、ルートスキルの技として数えられない。

ひねりを伴わないトカチェフ系の技は、難度表の同じ並びの技の中から **1つのみ承認される**

価値部分は以下の運動の分類から多様性に富むように選択すべきである：

#### a) 回転系と振動系の技

- 後方車輪
- 前方車輪
- 振り出しと浮支持回転
- 前方/後方開脚浮腰回転
- 前方/後方足裏支持回転

#### b) 空中局面を伴う技

- 高棒からとんで低棒を握る(またはその逆)
- 切り返しを伴うとび(棒を越える)
- とび越し
- ヘヒト
- 宙返り

### 11.3 構成要求(CR) - D 審判団 2.00

1. 高棒から低棒へ移動する空中局面を伴う技 0.50 を与える
2. 同一棒を再び握る空中局面を伴う技 0.50 を与える
3. 異なる握り(後ろ振り上げ、開始技、終末技は除く) 0.50 を与える
4. 360度以上のひねりを伴う空中局面を伴わない技 0.50 を与える  
(開始技を除く)

### 11.4 組み合わせ点(CV) - D 審判団

- a) 組み合わせ点は直接の組み合わせに与えられる。
- b) 組み合わせ点は D スコアに加算される。

直接の組み合わせの公式

| 0.10     | 0.20                                                                                              |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| D+D (以上) | D (同一棒または低棒から高棒への空中局面を伴う)<br>+ C 以上(高棒での)(この順番で実施)<br><br>E+E (1つは空中局面を伴うこと)<br>F+D (両方とも空中局面を伴う) |


注：すべての C/D 難度の技は空中局面か  $\frac{1}{2}$  以上のひねりを伴わなければならない

- a) 同一技は、1つの直接の組み合わせの中で **2回まで**組み合わせ点のために使うことができるが、**2回目の技は難度点として認められない**。
- b) 空中局面を伴う技はその中に明らかな空中局面が見えなければならない：
  - 高棒からとんで低棒を握る(またはその逆)
  - 再び同一棒を握るまたは他の棒を握る切り返しを伴うとび(棒を越える)、とび越し、ヘヒト、宙返り
  - 終末技

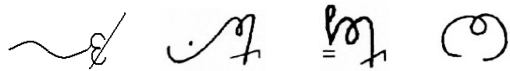
注：180度～360度ひねりを伴う/伴わないとびによる握り換えは空中局面とは認められない。

- c) 直接の組み合わせは以下のような組み合わせで実施することができる：  
 - 開始技を含む組み合わせ  
 (グループ1の開始技は空中局面を伴う技としては認められない)

例：

 D+D=0.10

- 演技中の組み合わせ  
 - 終末技を含む組み合わせ
- d) もし**内容のない振り**や**中間振動**が2つの技の間、または2つ目または最後の技の後に実施された場合、組み合わせ点は**与えられない**。
- **内容のない振り**=反対方向に振れ戻る前の、難度表にある技の実施を伴わない前振り/後ろ振り。1回ひねり(360°)を伴うまたは伴わない「シャポシニコヴァ」系の技や以下の技を除く



**注：**もし、1回ひねりを伴うまたは伴わないシャポシニコヴァ系の技や1/2ひねりを伴うへヒトの後にけ上がりを実施した場合、内容のない振りの減点の適用となる。

- **中間振動**=正面支持からの振り直し、または次の技を連続するためには不必要な懸垂での振り。

### 11.5 構成減点 - E 審判団

| 欠 点                    | 0.10 | 0.30 | 0.50 |
|------------------------|------|------|------|
| - 低棒から高棒へジャンプして移動する    |      |      | X    |
| - 高棒懸垂から低棒上に足をのせて低棒を握る |      |      | X    |
| - 終末技に直接続く同一技が2回より多い   | X    |      |      |

### 11.6 種目特有な実施減点 - E 審判団

| 欠 点                               | 0.10 | 0.30 | 0.50以上 |
|-----------------------------------|------|------|--------|
| 落下しなければ各技の最大減点は <b>0.80</b> を超えない |      |      |        |
| - 倒立、または振り上げ倒立の身体の姿勢が悪い           | X    | X    |        |
| - 握りの調整                           | X    |      |        |
| - <b>マットをかする</b>                  |      | X    |        |
| - 足が器械にあたる                        |      |      | 0.50   |
| - 足がマットにあたる(落下)                   |      |      | 1.00   |
| - 演技にそぐわない技<br>(両足または大腿部でとび出す技)   |      |      | 0.50   |
| - 技のリズムが不良                        | X    |      |        |
| - 空中局面を伴う技の高さが不十分                 | X    | X    |        |
| - 空中局面を伴う技での回転が不足                 | X    |      |        |
| - け上がりで身体の伸ばし不十分                  | X    |      |        |
| - 中間振動                            |      |      | 0.50   |
| - 内容のない振り                         |      |      | 0.50   |
| - 技の完了角度が不正確                      | X    | X    | X      |
| <b>振幅：</b>                        |      |      |        |
| - 前振りまたは後ろ振りが水平より低い               | X    |      |        |
| - 後ろ振り上げ                          | X    | X    |        |
| - 終末技での過度な腰の曲げ伸ばし                 | X    | X    |        |

## 11.7 注釈

## 落下

## 空中局面を伴う技：

- a) 両手で棒の握りがあれば(瞬間的な懸垂または支持)難度が与えられる。
- b) 両手で棒を握れなければ難度は与えられない。  
(この場合、難度点を得るために再び同じ技を実施することができる)


## 終末技：

- a) 終末技を全く試みない場合：

## 評価：

- 難度点なし、最大7つの難度点のみ加算(D 審判団)
- 終末技なし -0.50(D 審判団)
- 落下 -1.00(E 審判団)
- もし、選手が終末技を実施するために再び器械に上がった場合、  
「終末技なし」の減点は適用されない

- b) もし終末技を開始していた場合：

例1:  宙返りを開始したが、足から着地しない

## 評価：

- 難度点なし、最大7つの難度点のみ加算(D 審判団)
- 落下 -1.00(E 審判団)

## 開始技

- a) 高棒から低棒へ移動する空中局面を伴う技は、構成要求の1を満たせる。
- b) 開始技と同じ技(またはその逆も同様に)を演技の中で実施できるが、難度の獲得は1回のみとなる。

## 第12章 平均台

### 12.2 演技の内容

終末技を含む最大8つの高い順からの技が難度点として数えられる。

- 終末技なし 最終スコアから  $-0.50$  (D審判団)

数えられた8つの技の中には少なくとも以下を含めなければならない：

- 3つのダンス系の技
  - 3つのアクロバット系の技
- 残りの2つの技は任意の選択

### 12.3 構成要求(CR) - D 審判団 2.00

- 180度開脚(前後または左右)または左右開脚屈身のリープ、ジャンプを1つは含む、少なくとも2つの異なるダンス系の技からなる組み合わせ  $0.50$  を与える
- ターン(グループ3) **または接転系の技/旋回\***  $0.50$  を与える
- 1つの宙返りを含む、少なくとも2つの空中局面\*\*を伴う技からなるアクロバット系シリーズ (同一技でもよい)  $0.50$  を与える
- 方向の異なる(前方/側方と後方)アクロバット系の技  $0.50$  を与える

\* 次の技は構成要求2を満たすことができる。

1.303, 1.403, 1.304, 1.207, 1.308, 1.514, 4.203, 4.204, 4.304,  
4.305, 4.206, 4.306, 4.307, 5.405, 5.505

\*\*空中局面を伴う技は支持があってもまたはなくてもよい。

#### 注

- 構成要求の1、2(ターン)、3と4は台上で実施しなければならない。
- 倒立、姿勢保持の技で構成要求は満たせない。
- 接転系の技は、**構成要求2のみ**を満たすことができる。

### 12.4 組み合わせ点(CV)とシリーズボーナス(SB) - D 審判団

- 組み合わせ点は直接の組み合わせに与えられる。
- 組み合わせ点はDスコアに加算される。
- シリーズボーナスは、3つまたはそれ以上の技の組み合わせに与えられる。
- 台をつかんだ場合、組み合わせ点は与えられない。

#### 直接の組み合わせの公式

| アクロバット系                                                               |                                  |
|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 0.10                                                                  | 0.20                             |
| 2つの空中局面を伴うアクロバット系の技<br>開始技を含んでもよい・終末技は除く<br>すべての組み合わせはリバウンド*でなければならない |                                  |
| C+C<br>B+D (後方) (この順番のみ)<br>B+E                                       | C/D+D 以上<br>B+D(両方とも前方の技)<br>B+F |

#### シリーズボーナス(SB)+0.10

B+B+C(順番は自由)またはそれ以上のダンス系または混合、アクロバット系の組み合わせ(\*リバウンドとリバウンドではない)に与えられ、組み合わせ点に追加される。開始技、終末技(C以上)を含んでもよい。

例1: B+B+C=シリーズボーナス+0.10

D+B+C=シリーズボーナス+0.10

例2: C+C+C

CV+0.1 CV+0.1 シリーズボーナス+0.10 合計 CV+SB=0.30

#### シリーズボーナスを獲得するためには：

- 空中局面を伴わない少なくともB難度以上のアクロバット系の技(姿勢保持系を除く)を使用することができる
- 1つの組み合わせの中でアクロバット系の同一技(空中局面を伴うまたは伴わない)を繰り返すことができる

\* 器械の弾性を利用した跳ね返りから一方向へスピードを増す組み合わせ

- 1つ目の空中局面を伴う支持のある技の着地(両足)がそれに続く2つ目の技の踏み切りとなり直ちに跳ね返る、または
- 1つ目の空中局面を伴う支持のある/ない技を片足で着地し、直ちに浮き足を着いて2つ目の技を両足で踏み切る。

| ダンス系と混合<br>(アクロバット系 - 空中局面を伴う技のみ)、<br>終末技は含まない |        |
|------------------------------------------------|--------|
| 0.10                                           | 0.20   |
| C+C 以上(ダンス系)<br>A+C(ターンのみ)<br>B+D(混合)          | D+D 以上 |

注：ターンは、踏み出して逆の脚で実施してもよい。(片脚または両脚のわずかに膝を曲げた準備動作は認められない)

以下の空中局面を伴う支持のあるBのアクロバット系の技は：

- 閉脚後転とび
- 開脚後転とび
- アウエルバッハ後転とび
- ロンダート
- 前転とび

組み合わせ点とシリーズボーナスを得るために演技の中で2回目を実施することができるが、2回目の実施で構成要求を得ることはできない。

## 12.5 芸術性と構成の減点 - E 審判団

| 欠 点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 0.10                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| <b>芸術的な実施</b><br>- 演技全体を通して芸術的表現に欠ける <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 身体の姿勢が悪い(頭部、肩の位置、胴体)</li> <li>▪ 大きさ不十分(身体を最大限に使った動き)</li> <li>▪ 脚を振り上げる大きさが不十分</li> <li>▪ 美しさに欠ける足の動き               <ul style="list-style-type: none"> <li>○ つま先が伸びない/足が緩む/足が内向き</li> <li>○ つま先立ちの動きの不足</li> </ul> </li> <li>▪ 身体の各部位が芸術的表現に十分関与していない</li> </ul> - リズムとテンポ <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 動き(技ではない)のリズムとテンポの変化に欠ける</li> <li>▪ 演技全体を通して技と動きの流動性に欠ける(スムーズではない)</li> </ul> | X<br>X<br>X<br>X<br>X<br>X<br>X<br>X<br>X<br>X |
| <b>構成</b><br>- 難度表にない開始技<br>(難度のないすべての開始技は、またいで座ったり、しゃがみ立ちで上がるもの、単純にとび上がって座るまたは膝立ち、または両足立ちを除いて一般的にA難度として認められる)<br>- 不十分な平均台の使用： <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 横向きの複雑な動きに欠ける(技ではない)</li> <li>▪ 胴の一部(大腿部や膝、頭部も含む)が台に接する平均台に近い動き/技の組み合わせがない(技でなくてよい)<br/>(複雑で創造的な動きは、トレーニングの時間、調整力、事前の準備を必要とするものである)</li> </ul>                                                                                                                                                         | X<br>X<br>X                                    |
| - 偏った技の使用： <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 演技全体で1回より多い脚の伸びた両足上の½ターン</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | X                                              |




## 12.6 種目特有な実施減点 - E 審判団

| 欠 点                      | 0.10 | 0.30 | 0.50 |
|--------------------------|------|------|------|
| - 組み合わせでのリズムの不良(技)       | 各X   |      |      |
| <b>過度な準備動作</b>           |      |      |      |
| - 調整(振り付けのない踏み出しや不必要な動き) | 各X   |      |      |
| - ダンス系の技の前の過度な腕の振り       | 各X   |      |      |
| - 停止(2秒で適用)              | 各X   |      |      |
| - 台の側面を余分に脚で支える          |      | X    |      |
| - 落下を防ぐために平均台をつかむ        |      |      | X    |
| - 平均を保つための余分な動き          | X    | X    | X    |

## 終末技：


- a) もし終末技の宙返りを開始せず(宙返りの回転を開始しない)落下した場合

例 1:  跳んで平均台から下りる

評価：

- 難度点なし 最大7つの難度点のみ加算(D 審判団)
- 終末技なし -0.50(D 審判団)
- 落下 -1.00(E 審判団)
- もし、選手が終末技を実施するために再び器械に上がった場合、「終末技なし」の減点は適用されない

- b) もし終末技の宙返りを開始してから転倒した場合：

例 2:  宙返りは開始したが、足から着地しない

評価：

- 難度点なし 最大7つの難度点のみ加算(D 審判団)
- 落下 -1.00(E 審判団)

## 12.7 注釈

## 落下-アクロバット系とダンス系の技

アクロバット系とダンス系の技が難度として承認されるためには足または胴体が台に戻らなければならない。



- a) 片足、両足、または規定された姿勢での着台が**ある場合**、難度は認められる。
- b) 片足、両足、または規定された姿勢での着台が**ない場合**、難度は認められない。(難度を取得するために同一技を再び実施できる)

## 開始技

- a) 開始技の前に1つのアクロバット系の技のみ実施してよい。
- b) 開始技(接転系、倒立、姿勢保持)は演技中でも実施できるが(またはその逆も)同一技として難度は1回のみ数える。

## 姿勢保持系

- a) 倒立(ひねりを伴わない)と姿勢保持系の技で難度を得るためには難度表で指示されている2秒の静止が必要である。もし2秒の静止がなく採点規則に異なる技としても記載されていなければ、1つ低い難度または難度なしとなる。(倒立または姿勢保持の完了は必要である)
- b) 空中局面を伴う「姿勢保持系」のアクロバット系の技は、構成要求、組み合わせ点、シリーズボーナスのために、アクロバット系シリーズと混合の組み合わせの最後の技として実施することができる。

- c)  と  でも倒立での2秒静止がなければ、1つ低い難度となる。


- もし選手が同一技を繰り返し、倒立で2秒静止 - 難度は認められない

## オノディ チックタック



- アクロバット系シリーズの構成要求と組み合わせ点のためにシリーズの最後の技としてのみ使用することができる。
- シリーズボーナスを獲得するためにはどこでも使用することができる。
- オノディと同一技と判断される。

## 注意を要する技

-  の着手は縦向きでなければならない。



両手が揃って縦向き着手 - 正しい実施



もし前の手がひねりを完了 - 正確さに対する減点適用



横向き着手 - 正確さに対する減点適用

## 第13章 ゆか

## 13.2 演技の内容

終末技を含む最大8つの高い順からの技が難度点として数えられる。

- 終末技なし 最終スコアから  $-0.50$  (D審判団)

数えられた8つの技の中には少なくとも以下を含めなければならない：

- 3つのダンス系の技
  - 3つのアクロバット系の技
- 残りの2つの技は任意の選択

最後のアクロラインが終末技となる。(その中の最も高い難度点が与えられる)

- もし、アクロラインが1本しかない場合は終末技なしと判断される。

## a) アクロライン

- アクロラインは最大4本まで認められる。
- それ以後のアクロラインの難度は難度点として数えられない。
- 最後のアクロラインの後に実施されたアクロバット系の技は、難度点として数えられない。
- アクロラインは1つの宙返りを含む少なくとも2つの空中局面を伴う技の直接の組み合わせからなる。
  - 宙返りで足から先に着地しない過失があってもアクロラインとみなされる。

## 13.3 構成要求(CR) - D 審判団 2.00

1. 180 度の開脚（前後/左右）または左右開脚屈身の跳躍技を1つは含む2つの異なるリープまたはホップ(難度表にある)の直接または間接(ランニングステップ、小さなリープ、ホップ、シャッセ、シェネターンが入った)の組み合わせでの移動  
0.50 を与える  
(このねらいは流れるように大きく移動する動きを作ることにある)
- ジャンプやターンは移動がないので認められない。シェネターン(両足上での1/2ターン)は移動するステップなので間に入ることが認められる。
  - ダンス系の技での移動で1つ目のリープまたはホップは片足で着地しなければならない。
2. ひねり(1回ひねり以上)を伴う宙返り 0.50 を与える
3. 2回宙返り 0.50 を与える
4. 同じまたは異なるアクロラインで  
後方宙返りと前方宙返り(片足踏み切りの宙返りは除く) 0.50 を与える

注：構成要求の2、3、4はアクロラインの中で実施しなければならない。

## 13.4 組み合わせ点(CV) - D 審判団

- a) 組み合わせ点は間接(アクロバット系)と直接(アクロバット系、混合、ターン)の組み合わせに与えられる。
- b) 組み合わせ点はDスコアに加算される。

## 間接と直接の組み合わせの公式

| 間接のアクロバット系の技の組み合わせ                           |                                               |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 0.10                                         | 0.20                                          |
| B/C+D                                        | C+E<br>D+D                                    |
| A+A+D                                        | A+A+E                                         |
| 直接のアクロバット系の技の組み合わせ                           |                                               |
| A+D                                          | A+E                                           |
| C+C                                          | C+D                                           |
| 混 合                                          |                                               |
| D(宙返り)+B(ダンス系)<br>E(宙返り)+A(ダンス系)<br>(この順番のみ) |                                               |
| 片足上でのターンの組み合わせ                               |                                               |
| D+B                                          | 注：ターンは踏み出して逆の脚で実施してもよい。(わずかに膝を曲げた準備動作は認められない) |

間接の組み合わせとは、宙返りと宙返りの間に、空中局面を伴う支持のある技(例えばロンダート、後転とび等の準備的な技)が入る組み合わせをいう。

注：組み合わせ点のためのアクロバット系の技は支持のない技のみである。

## 13.5 芸術性と構成の減点 - E 審判団

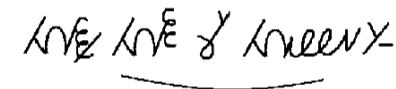
| 欠 点                                                                                                                                                                                                                          | 0.10                       | 0.30 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|------|
| <b>芸術的な実施</b><br>- 演技全体を通して芸術的表現に欠ける<br>■ 身体の姿勢が悪い (頭部、肩の位置、胴体)<br>■ 大きさ不十分(身体を最大限に使った動き)<br>■ 美しさに欠ける足の動き<br>○ つま先が伸びない/足が緩む/足が内向き<br>■ 身体の各部位が芸術的表現に十分関与していない<br>■ 音楽のスタイルと一致した表現力の欠如<br>- 演技全体を通して技と動きの流動性に欠ける (スムーズではない) | X<br>X<br>X<br>X<br>X<br>X | X    |
| <b>構成</b><br>- 動きの複雑さや創造性に欠ける<br>(複雑で創造的な動きは、トレーニングの時間、調整力、事前の準備を必要とするものである)<br>■ 演技全体を通して<br>■ コーナーでの振り付けが乏しい/多様性に欠ける<br>- 床に接する動きがない(少なくとも胴、大腿部、膝または頭部を含む)                                                                 | X<br>X<br>X                |      |
| <b>音楽と音楽性</b><br>- 音楽の編集(例えば、オープニング、エンディング、またはアクセントがない)<br>■ 音楽の構成が不十分<br>- 音楽性<br>■ 演技の終了で音楽の拍子と動きが一致しない<br>■ バックグラウンドミュージック<br>(演技の開始と終了だけ、または一部分のみ音楽に関係しているような演技)                                                         | X<br>X<br>X                | X    |

## 13.6 種目特有な実施減点 - E 審判団

| 欠 点                                                                                                                                                                                                   | 0.10                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| <b>過度な準備動作</b><br>- 調整(振り付けのない踏み出し)<br>- ダンス系の技の前の過度な腕の振り<br>- 停止(2秒で適用)                                                                                                                              | 各X<br>各X<br>各X             |
| <b>技の配分</b><br>- 演技の開始ただちにアクロライン/アクロバット系の技を始める<br>- アクロラインの後、間に振り付けがなく同じ対角線上で続けてアクロラインを実施する<br>(長いアクロラインは認められる)<br>- アクロラインの後に1回より多く立て続けにアクロラインを実施する<br>- アクロバット系の技で演技を終了させる<br>(最後のアクロラインの後に振り付けがない) | X<br>各X<br><br>各X<br><br>X |

## アクロラインと終末技

a) アクロラインが1本の場合

例1: 

評価:

- 難度点なし、最大7つの難度点を加算(D 審判団)
- 終末技なし -0.50(D 審判団)
- 着地の減点を適用(E 審判団)

例2: a)  または b) 

評価:

- 難度点なし、最大7つの難度点を加算(D 審判団)
- 終末技なし -0.50(D 審判団)
- 着地の減点を適用(E 審判団)

b) アクロライン 2 本の場合

例 3: 

評価:

- 終末技を認める(D 審判団)

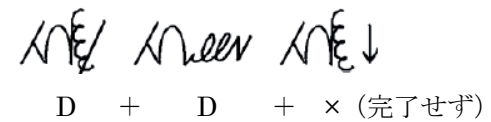
例 4: 

**2本目**のアクロラインの宙返りで足から先に着地できなかった場合

評価:

- 難度点なし、最大 7 つの難度点を加算(D 審判団)
- 転倒 -1.00(E 審判団)

c) 同一技が繰り返された場合

例 5: 

D + D + × (完了せず)

評価:

- 難度点なし、最大 7 つの難度点を加算(D 審判団)
- 必要があれば、着地の減点を適用(E 審判団)

## 2022 FIG Vault Table

| GROUP I |  |      | GROUP II                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |      | GROUP III |  |      | GROUP IV |  |      | GROUP V |  |      |
|---------|--|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------|-----------|--|------|----------|--|------|---------|--|------|
| 1,00    |  | 1.60 | Qualification: 1 vault must be performed. This vault score counts for Team & AA total<br>If the gymnast has been registered in the start list to qualify for Apparatus Finals a 2nd vault must be performed<br>Score of both vaults averaged = Final Score<br>Team & AA Finals: 1 vault must be performed<br>Apparatus Final: The 2 vaults must be from different groups and have different 2nd flight phases |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,01    |  | 2.00 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,02    |  | 2.60 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,03    |  | 3.20 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,04    |  | 3.60 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,05    |  | 4.00 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,10    |  | 2.00 | 2,10                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 3.60 | 3,10      |  | 3.20 | 4,10     |  | 3.00 | 5,10    |  | 3.80 |
| 1,11    |  | 2.40 | 2,11                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 3.80 | 3,11      |  | 3.40 | 4,11     |  | 3.20 | 5,11    |  | 4.00 |
| 1,12    |  | 2.80 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      | 3,12      |  | 3.80 | 4,12     |  | 3.60 |         |  |      |
|         |  |      | 2,12                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.20 | 3,13      |  | 4.20 | 4,13     |  | 4.00 | 5,12    |  | 4.40 |
|         |  |      | 2,13                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.60 | 3,14      |  | 4.60 | 4,14     |  | 4.40 | 5,13    |  | 4.80 |
| 1,20    |  | 1.60 | 2,20                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 3.80 | 3,20      |  | 3.40 | 4,20     |  | 3.20 | 5,20    |  | 4.00 |
| 1,21    |  | 2.40 | 2,21                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.00 |           |  |      |          |  |      | 5,21    |  | 4.20 |
| 1,22    |  | 2.60 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,23    |  | 3.20 | 2,22                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.40 |           |  |      |          |  |      | 5,22    |  | 4.60 |
| 1,24    |  | 3.60 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      |          |  |      |         |  |      |
| 1,30    |  | 3.20 | 2,30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.40 | 3,30      |  | 3.80 | 4,30     |  | 3.60 | 5,30    |  | 4.60 |
| 1,31    |  | 3.60 | 2,31                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.60 | 3,31      |  | 4.00 | 4,31     |  | 3.80 | 5,31    |  | 4.80 |
|         |  |      | 2,32                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 5.00 | 3,32      |  | 4.40 | 4,32     |  | 4.20 | 5,32    |  | 5.20 |
| 1,40    |  | 2.00 | 2,33                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 5.40 | 3,33      |  | 4.80 | 4,33     |  | 4.60 | 5,33    |  | 5.60 |
|         |  |      | 2,34                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 5.80 | 3,34      |  | 5.20 | 4,34     |  | 5.00 | 5,34    |  | 6.00 |
|         |  |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      | 3,35      |  | 5.60 | 4,35     |  | 5.40 |         |  |      |
| 1,50    |  | 2.20 | 2,40                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 4.80 |           |  |      | 4,40     |  | 3.60 |         |  |      |
| 1,51    |  | 2.60 | 2,41                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 5.20 |           |  |      | 4,41     |  | 4.00 |         |  |      |
| 1,52    |  | 3.00 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      | 4,42     |  | 4.20 |         |  |      |
| 1,53    |  | 3.40 | 2,50                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 6.00 |           |  |      | 4,50     |  | 3.80 |         |  |      |
| 1,60    |  | 2.40 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      | 4,51     |  | 4.20 |         |  |      |
| 1,61    |  | 2.80 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      | 4,52     |  | 4.60 |         |  |      |
| 1,62    |  | 3.20 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |      |           |  |      | 4,53     |  | 5.00 |         |  |      |

| ㄥ       | A-100 | B-200             | C-300 | D-400 | E-500 | F-600 | G-700 |
|---------|-------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1.<br>↑ | 01    | L L <sub>u</sub>  |       |       |       |       |       |
|         | 02    | U UL              | →EL   |       |       |       |       |
|         | 03    | LE L <sub>u</sub> | LE E  |       |       |       |       |
|         | 04    | U L               | →E    | →E    |       |       |       |
|         | 05    | →E                |       |       |       |       |       |
|         | 06    | →E                | →E    | →E    | →E    |       |       |
|         | 07    |                   | →E    | →E    | →E    |       |       |
|         | 08    |                   | →E    | →E    | →E    |       |       |
|         | 09    |                   |       |       | →E    | →E    | →E    |
|         | 10    |                   | →E    | →E    | →E    |       |       |
|         | 11    |                   |       |       | →E    | →E    |       |
| 2.<br>ㄱ | 01    | ㄱ                 | ㄱ ㄱ ㄱ | ㄱ     | ㄱ     |       |       |
|         | 02    |                   | ㄱ ㄱ ㄱ | ㄱ ㄱ   |       |       |       |
|         | 03    |                   |       | ㄱ     | ㄱ     | ㄱ     |       |
|         | 04    | ○                 |       | ㄱ ㄱ   | ㄱ ㄱ   |       |       |
|         | 05    | ○ ○               |       | ㄱ ㄱ   | ㄱ ㄱ   | ㄱ ㄱ   |       |
|         | 06    |                   | ㄱ     | ㄱ     | ㄱ     | ㄱ     | ㄱ     |
|         | 07    |                   |       | ㄱ     | ㄱ     |       |       |
| 3.<br>ㄴ | 01    |                   | ㄴ ㄴ ㄴ | ㄴ     | ㄴ ㄴ ㄴ |       |       |
|         | 02    |                   |       | ㄴ     | ㄴ     |       |       |
|         | 03    |                   |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 04    |                   |       | ㄴ     | ㄴ     | ㄴ     | ㄴ     |
|         | 05    |                   |       | ㄴ     | ㄴ     | ㄴ     | ㄴ     |
|         | 06    |                   | ㄴ ㄴ   | ㄴ     | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 07    |                   |       | ㄴ     | ㄴ     |       |       |
|         | 08    |                   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 09    |                   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 10    |                   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |

| ㄥ       | A-100 | B-200 | C-300 | D-400 | E-500 | F-600 | G-700 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 4.<br>X | 01    | ⊗     | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 02    |       |       | ⊗     | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 03    | ⊗     |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 04    | ⊗     |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 05    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 06    | ⊗     |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 07    | ⊗     |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 08    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
| 5.<br>ㄴ | 01    | ⊗     | ㄴ ㄴ   | ⊗     | ⊗     | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 02    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 03    |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 04    | ㄴ     |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 05    | ⊗     |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 06    | ⊗     |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 07    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       | ㄴ ㄴ   |
|         | 08    | ⊗     |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 09    |       |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 10    |       |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
| 6.<br>↓ | 01    | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |       |
|         | 02    | ㄴ ㄴ   |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 03    |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 04    | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 05    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |       |
|         | 06    |       |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 07    |       |       |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 08    | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 09    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |
|         | 10    |       | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   | ㄴ ㄴ   |



| 77   | A-100 | B-200 | C-300 | D-400 | E-500 | F.600 | G.700 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1.01 |       |       |       |       |       |       |       |
| 02   |       |       |       |       |       |       |       |
| 03   |       |       |       |       |       |       |       |
| 04   |       |       |       |       |       |       |       |
| 05   |       |       |       |       |       |       |       |
| 06   |       |       |       |       |       |       |       |
| 07   |       |       |       |       |       |       |       |
| 08   |       |       |       |       |       |       |       |
| 09   |       |       |       |       |       |       |       |
| 10   |       |       |       |       |       |       |       |
| 11   |       |       |       |       |       |       |       |
| 12   |       |       |       |       |       |       |       |
| 13   |       |       |       |       |       |       |       |
| 14   |       |       |       |       |       |       |       |
| 15   |       |       |       |       |       |       |       |
| 16   |       |       |       |       |       |       |       |
| 17   |       |       |       |       |       |       |       |
| 18   |       |       |       |       |       |       |       |
| 19   |       |       |       |       |       |       |       |

| 77   | A-100 | B-200 | C-300 | D-400 | E-500 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 2.01 |       |       |       |       |       |
| 02   |       |       |       |       |       |
| 03   |       |       |       |       |       |
| 04   |       |       |       |       |       |
| 05   |       |       |       |       |       |
| 06   |       |       |       |       |       |
| 07   |       |       |       |       |       |
| 08   |       |       |       |       |       |
| 09   |       |       |       |       |       |
| 10   |       |       |       |       |       |
| 11   |       |       |       |       |       |
| 12   |       |       |       |       |       |
| 3.01 |       |       |       |       |       |
| 02   |       |       |       |       |       |
| 03   |       |       |       |       |       |
| 04   |       |       |       |       |       |
| 05   |       |       |       |       |       |
| 06   |       |       |       |       |       |
| 07   |       |       |       |       |       |
| 08   |       |       |       |       |       |
| 4.01 |       |       |       |       |       |
| 02   |       |       |       |       |       |
| 03   |       |       |       |       |       |
| 04   |       |       |       |       |       |
| 05   |       |       |       |       |       |
| 06   |       |       |       |       |       |
| 07   |       |       |       |       |       |
| 08   |       |       |       |       |       |
| 09   |       |       |       |       |       |
| 10   |       |       |       |       |       |

| 77   | A-100 | B-200 | C-300 | D-400 | E-500 | F.600 | G.700 | H-800 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 5.01 |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 02   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 03   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 04   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 05   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 06   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 07   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 08   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 09   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 10   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 11   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 12   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 13   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 6.01 |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 02   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 03   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 04   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 05   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 06   |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 07   |       |       |       |       |       |       |       |       |

|   |    | A-100 | B-200 | C-300 | D-400 | E-500 |
|---|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| □ | 1. | 01    |       |       |       |       |
|   |    | 02    |       |       |       |       |
|   |    | 03    |       |       |       |       |
|   |    | 04    |       |       |       |       |
|   |    | 05    |       |       |       |       |
|   |    | 06    |       |       |       |       |
|   |    | 07    |       |       |       |       |
|   |    | 08    |       |       |       |       |
|   |    | 09    |       |       |       |       |
|   |    | 10    |       |       |       |       |
|   |    | 11    |       |       |       |       |
|   |    | 12    |       |       |       |       |
|   |    | 13    |       |       |       |       |
|   |    | 14    |       |       |       |       |
| ○ | 2. | 01    |       |       |       |       |
|   |    | 02    |       |       |       |       |
|   |    | 03    |       |       |       |       |
|   |    | 04    |       |       |       |       |
|   |    | 05    |       |       |       |       |
|   |    | 06    |       |       |       |       |
|   |    | 07    |       |       |       |       |
|   |    | 08    |       |       |       |       |

WAG COP 2022-2024  
(February 2020)

|   |    | A-100 | B-200 | C-300 | D-400 | E-500 | F-600 | G-700 | H-800 | I-900 | J-1.00 |
|---|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| □ | 3. | 01    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 02    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 03    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 04    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 05    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 06    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 07    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
| ○ | 4. | 01    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 02    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 0.3   |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 04    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 05    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
| ○ | 5. | 01    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 02    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 03    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|   |    | 04    |       |       |       |       |       |       |       |       |        |